

令和4年7月吉日

お客様各位

株式会社TLP

当社の情報セキュリティ確保の取り組みについて

新聞等で報道されている委託業者による個人情報を含むUSBメモリーの紛失事案を受けて、当社にもお客様からお問い合わせをいただいています。

当社では、あらためて個人情報データの安全管理措置および情報セキュリティ対策の運用状況などをチェックした結果、個人情報保護方針、情報セキュリティ基本方針に基づき、適切に運用できていることをご報告いたします。

あわせて、情報漏えい等の事案を防止するためのデータの授受・運用管理に関する当社の取り組みについて、以下のとおりご案内申し上げます。

1. 当社の対応

当社は、当社製品・サービスに関わる委託業務の契約履行のためにお客様から委託されたデータを利用する場合は、お客様との間で締結した個人情報保護に関する契約、個人情報保護に関する法令並びに関連ガイドライン等の趣旨に従い、個人情報等の漏えい防止のために必要な施策を講じています。具体的な取り組みは以下のとおりです。

(1) 作業現場におけるレベル別セキュリティ管理

データプリント等の作業は、当社DPSソリューションセンター、DPS浦和工場、DPS関西工場での規定作業区画内に限定しています。データ加工用プログラム作成等の作業は、DPSソリューションセンターの作業区画内で別区画としているシステム室内に限定しています。また、データ加工・保管においてはシステム室内の更に別区画内に限定しており、それぞれを分離した専用環境として、いずれも入退室を管理し、持ち込む媒体や読み取り機器を制限し、外部から接続ができない環境となっています。また、システム室内の作業用PCは、監視ソフトによる操作ログを記録するとともに、USBメモリーを含む接続媒体の制限を行っており、書出しはできない仕組みとなっています。

(2) 業務上におけるお客様とのデータファイルの授受

お客様の依頼等によりデータ授受が必要な場合は、データファイルを暗号化し、お客様から事前承認を得たうえで、以下のいずれかの手法により実施しています。

- ①当社DPSソリューションセンターと専用回線で接続する設置サーバー、および専用ストレージ等をお持ちのお客様についてはネットワークを経由してデータを授受します。
- ②前項①の回線等を結ばれていないお客様においては、DPSソリューションセンター内に設置されたシステム授受専用端末のメールアドレスに送信いただきます。
- ③お客様の運用上、前項①および②が使用できない場合は、施錠可能なジュラルミンケースへ媒体を格納し営業担当社員が物理的に搬送します。なお、搬送においては自宅への持ち帰りは元より、他所への立ち寄りも禁じています。

(3) 作業後のデータ消去

データプリント等に使用したデータについては、お客様との別途の取り決め以外においては原則納期一週間後に消去とし、要請に応じ消去証明書を発行しています。

また、消去状況を月次でチェックし、当社取締役会にて状況報告を行っています。

(4) 個人情報保護等に関する社員教育

全社員に対してプライバシーマーク（Pマーク）に基づく教育研修を年1回以上実施しています。また、個人情報保護に関するコンプライアンスプログラムの要求事項(JIS Q15001)、および社内規定に準拠した情報セキュリティ体制を整備しており、適切な運用管理を実施しています。あわせて、情報セキュリティ確保のための継続した啓発活動を実施しています。

2. 其他のご案内

(1) 当社「個人情報保護方針」については、

こちら（URL https://t1p.jp/about_t1p/privacy/）をご確認ください。

(2) ご不明な点は、弊社営業担当までお問い合わせください。

以上